



富山大学
理学部
数学科

Department of Mathematics
Faculty of Science
University of Toyama

2019 年度 第 2 回 談話会

【 日 時 】 2019 年 7 月 17 日 (水) 16 : 00 ~ 17 : 00

【 場 所 】 富山大学理学部 B 棟 2 階 B243 室 (多目的ホール)

【 講 演 者 】 齋藤 祐助 氏 (不二越工業高等学校)

【 講演題目 】 写像の視点による「一般化された高木函数が
引き起こす奇妙な現象について」の再訪

【講演概要】

講演者は、2016 年 7 月 6 日に行われた富山大学理学部数学科 2016 年度第 1 回談話会において、一般化された高木函数が最大値を取る点からなる集合がどのような集合になっているかについて講演をした。

今回、この結果について、写像の視点をを用いることにより、考えていた集合の構造をより明らかにすることができたのでそのことについて報告したい。

本講演は、藤田 安啓氏 (富山大) との共同研究に基づく。

講演の内容は理解しやすく、学部学生から興味深く聞いてもらえると思います。

*15 時 30 分よりお茶を準備してお待ちしております。



URL : <http://www.sci.u-toyama.ac.jp/math/indexJ.html> TEL : 076(445)6572 FAX : 076(445)6573